

絢爛豪華飾り山車

9月16、17日に行われた「浅舞八幡神社祭典」。
17日の本祭りでは、朝から浅舞地区を中心に
歴史上の人物を再現した飾り山車が町内を練
り歩きました。



風流

関が原の合戦

目次

Contents

市議会定例会市長所信説明 2

行政情報 5
○国体リハーサル大会ほか

地域の話 8
○ニュース東西南北

くらしの情報 11

えがおの交差点 12

情報information 14
○お知らせ
○いどばたプラザ

ぶらり横手 18
○雄川荘(雄物川)



市報

よたて

No.24

2006年10月1日号

10-1



健全な財政基盤の確立を目指して

横手市議会9月定例会が9月4日から22日までの日程で開催されました。その開会にあたり、五十嵐市長が行った所信説明の中から、市民の皆さんの生活に関わりの深い内容を中心に、抜粋してお知らせします。

はじめに

最近、原油価格高騰の影響でガソリンや灯油等が値上がりしています。冬の本格的な需要期を控えての値上げは、公共施設等の維持管理費に与える影響も大きく、懸念されるところです。

さて、今後10年間のまちづくりの指針となる横手市総合計画について、策定委員会を組織し、生活環境、安全生活、健康福祉、産業振興、教育文化、住民参画交流の6つの部会で素案を作成、各地域協議会と総合計画審議会に中間検討案を提示するなど、策定に向けた準備をしています。この中間案については、パブ

リックコメントを実施し、基本構想、基本計画に可能な限り反映させていきたいと考えています。

普通交付税の決定と今後の財政運営について

7月に算定された普通交付税の額が178億1、971万8千円となる旨の通知がありました。全国的に交付額が減少している中で本市の決定額は予想を大きく超える結果となっています。また、平成17年度の財政状況調査がまとまりましたが、経常収支比率が95・2%となるなど、大変厳しい財政状況を示すものとなっています。

いずれにしても、必要な市民

新たな施策等への取り組みについて

合併一周年記念式典事業等を開催します
市議会6月定例会で「横手市市制施行記念日を定める条例」が議決、制定されましたが、10月1日に最初の市制施行記念日を迎えます。市ではこれを記念し、同日に式典を開催します。また、10月21日、22日の両日は、記念事業として横手まるごとフェスティバルを秋田ふるさと村で開催します。

■出産育児一時金が変わります
健康保険法の改正に合わせて被保険者の出産費用の軽減を図るため、出産育児一時金を30万円から35万円に引き上げる国民健康保険条例の一部改正を今議会に提案しています。

■プールの安全性を調査
各地での痛ましい事故を受けて、市内の施設の安全性について調査しました。その結果、吸水口のフタについては、いずれも堅固に固定されており、安全が確認されています。

■消防署・所の再編を検討
当面は駅前出張所の消防署への統合について検討を行うこととしています。統合は19年度中を予定しており、この統合により救急車を山内分署に配備することができることから、より均衡のとれた体制となります。

平成18年度事業の進捗状況等について

■協働のまちづくりを推進します
市民と協働のまちづくりの推進に向け、基本となる指針を今年度策定することになっています。指針は策定委員会において検討していただくこととし、委員は

所信説明トピックス

■高速インターネットアクセス基盤の整備を進めます
黒川地区での整備について、県補助金が内定。事業実施に向け、今議会に補正予算を提案。その他の未整備の地区についても県および通信事業者へ要望していく。

■国民健康保険事業について
1件30万円以上の医療費について、市町村国保会計から国保連合会への拠出金を財源として都道府県単位で費用負担を調整する保険財政共同安定化事業が10月から実施。

■公園整備状況
今年度で完成となる赤坂総合公園第一工区内プロムナード交差点改良の支障となる電柱移設のための補正予算を今議会に提案。

■病院の経営状況
病院経営へのマイナス影響が心配された今年度の診療報酬改正について、事前の対応策により第一四半期では最小限の影響となった。

■後三年合戦役史跡保存整備計画策定調査事業を予定
後三年合戦の主要史跡について、来年度から5か年計画による調査の実施を県に申請中。

■横手市地域情報化計画の策定に向けて
地域情報化検討委員会を設置し、地域情報化の基本方針として、高速通信網の整備や携帯電話の不感地域解消、テレビ難視聴地域の解消など6項目を定めた。今後、総合計画との整合性を図りながら具体的な整備方針を検討していく。

5月に実施した市民活動団体実態把握に関するアンケート調査の結果を踏まえ、活動分野、地域性などを考慮して決定、7月には1回目の市民協働推進指針策定委員会を開催しています。

よこて安全・安心メールの配信を開始

よこて安全・安心メールの配信を7月に開始しました。8月末現在の登録者数は1、589人で、これまで空き巣や車上狙いなどの防犯情報、不当訪問販売情報、熊の出没情報、各種イベント情報などを配信しており、犯罪の防止や災害予防などに効果があると考えています。

手



黒川地区を会場にウォーキングを開催した。今後も交流と地域再発見という視点を大切にし、市民が積極的に健康づくりに取り組むことができるよう支援していきたい。また、よこての全国線香花火大会や送り盆まつりも盛況のうちに無事終了。関係者の協力に感謝したい。

増田



日本のまんが界の第一線で活躍する横手市出身の3人を中心に紹介する企画展「まんが家5人展」を開催した。まんが美術館は、より一層の充実を図り、創造性、多様性を効果的に発信できる運営体制を築きたい。また、全日本元祖たらいこぎ選手権大会も盛大に開催された。

平鹿



あやめまつりは期間を延長して開催した。生育の思わしくないあやめを守り育てる方策を今後検討したい。また、昨年から進めている「こころの健康づくり」意識調査の分析結果がまとまり、これを基に健康指導などを実施している。本事業の全市的な取り組みを検討したい。

雄物川



加工場の移転問題や従事者の高齢化等により中止されていたスイカ糖の製造が、地元女性6人からなる農産物加工グループ「おものがわ夢工房」により、3年ぶりに復活した。市としても応援したい。また、「は・は・祭」が開催され、5千人の人出でにぎわった。

〈 用 語 の 解 説 〉

- ①パブリックコメント
条例や計画など一定の政策の決定の際に、その案を公表し、それに対する意見を考慮したうえで、政策を決定することをいいます。
- ②普通交付税
地方公共団体間の財政的な不均衡を是正し、必要な財源を保障するために国から交付される資金を地方交付税といい、算定方法等により普通交付税と特別交付税に分けられます。
- ③経常収支比率
人件費など、義務的に必要となる経費（経常経費）の支出に、市税などの経常的な収入がどの程度充てられているかを示すもので、比率が高いほど財政構造の弾力性が失われていることを意味します。

■秋田わか杉国体に向けて
助役を本部長とする秋田わか杉国体横手市実施本部を7月に設置した。一方、200人のボランティア募集に対し、現在の応募は55人。引き続き積極的な参加を呼びかけていきたい。

■横手市消防訓練大会が終了
7月に浅舞スポーツセンターグランドで横手市消防訓練大会を開催。規律訓練は横手消防団が、小型ポンプ操法、ポンプ車操法および総合は十文字消防団がそれぞれ優勝を果たした。

■横手市総合防災訓練が終了
8月に十文字地域局管内で横手市総合防災訓練を実施。県内陸南部に強い直下型地震が発生し、十文字地域で甚大な被害が発生したとの想定のもと、迅速かつ円滑な応急対策活動や防災関係機関相互の協力体制が確認された。

■障害者自立支援サービスの状況
横手市障害者福祉計画および横手市障害者計画の策定のため、関係者からなる策定委員会を設置した。また、障害者福祉サービス利用申請者の障害の程度区分について意見を聞く横手市障害者介護給付審査会も8月中旬から稼働。

■特別養護老人ホームの増床工事に着手
白寿園大森および雄水苑雄物川（の）増床工事について、先の議会で本体工事の請負契約を議決した。だき着工している。

■地域包括支援センターの状況
4月の発足以来、新たな介護区分である要支援1と2の認定を受けた方のうち介護予防サービスの利用を希望する方に対し、介護予防マネジメントを実施している。

秋田わか杉国体

横手市競技別リハーサル大会

秋田わか杉国体開催まで、あと1年。横手市では10月から11月にかけて、全国規模の大会による競技別の「リハーサル大会」が開催されます。リハーサル大会とはいえ日本のトップ選手が出場する大会です。レベルの高い、白熱した試合展開が大いに期待されます。各競技とも入場は無料、どなたでも気軽に観戦できます。ぜひ会場に足を運び、国体を先取りして感動を体験し、選手たちに熱い声援を送りましょう。

■問合せ 市総務企画部国体推進事務局 ☎35-2171

ホッケー競技

2006年度全日本社会人ホッケー選手権大会
【日時】 平成18年10月21日(土)～25日(水)
午前9時～午後4時
(初日は10時開始、最終日は午前中のみ)
【会場】 横手市十字陸上競技場
羽後町多目的運動広場



国体 わくわくホッケー教室を開催します

秋田わか杉国体横手市実行委員会では、リハーサル大会を記念して、誰でも気軽にホッケーを楽しめる教室を開催します。昨年度の全日本社会人ホッケー選手権大会女子の部で準優勝した、ソニー宮女子ホッケーチームが指導いたします。この機会に是非、ホッケーを体験してみてください。

日時	10月21日(土)	午後1時30分～3時30分
場所	横手市立十字中学校体育館	
内容	ホッケーの基本プレー、ゲーム等	
対象	市内在住の小学校5年生以上の方	
募集人数	50名程度	
参加費	無料	
持ち物	運動できる服装、室内シューズ	
申込み	10月13日(金)までお申し込みください。	
問合せ	秋田わか杉国体横手市実行委員会事務局 (市総務企画部国体推進事務局内) ☎35-2171	



ボウリング競技

内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯争奪
第35回全国都道府県対抗ボウリング選手権大会
【日時】 平成18年11月3日(金)～5日(日)
午前9時～午後8時
(最終日は午前中のみ)
【会場】 台田ボウル

国体 国体等で使用する物品等の入札参加者を募集します

秋田わか杉国体横手市実行委員会では、国体及びリハーサル大会で使用する物品等の発注にかかる入札に参加する方を募集します。すでに横手市の入札参加有資格者名簿に登録されている方でも、国体実行委員会が発注する入札への参加を希望される方は改めて手続きが必要となります。

なお、申請条件、審査項目及び提出書類の様式等の詳細については、市ホームページをご覧ください。

予定業務 ①物品購入業務(競技用具、服飾、記念品など)
②看板、印刷物等作成業務
③各種委託業務(競技会場設計及び設営、清掃、警備など)
④その他、国体関連業務

受付 随時(横手市国体推進事務局内まで)
有効期間 平成19年11月30日(金)まで
問合せ 秋田わか杉国体横手市実行委員会事務局
(市総務企画部国体推進事務局内) ☎35-2171

大森

スポーツレクリエーション祭は、あいにくの雨のため大森体育館で開催され、約千人が出場して大いに盛り上がりつつあった。また、南部シニア、リア、白寿園、子どもと老人のふれあいセンター共催による「エリア夏祭り2006」は約2千人の参加があった。

十字

さくらんぼまつり、狸々祭りがともに盛大に開催され、大勢の参加者や見物客でにぎわった。十字の道の駅については、12月に敷地造成工事が完了予定。今後、施設の建設と並行し、テナントや駅名の募集申請などの準備を進め、来年9月のオープンを目指す。

山内

9月17日に、いものこまつりおよび花火大会を開催する。いものこまつりは20回目の節目の年であり、合併後の開催となる。実行委員会を核として、地域住民、関係機関との連携を十分図りながら、来場者が満足いただけるよう取り組みたい。(関連記事9)

大雄

たいよう緑花園は、天候不順で開花が遅れたものの、20万本の色とりどりの花が咲き誇り、市内外から訪れる人の目を楽しませている。また、恒例のサマーフェスティバルは、20年間で軌跡映像など盛り上がり、元気な大雄をアピールした。

■友好都市とスポーツ交流
茨城県那珂市と毎年交互に開催しているスポーツ交流事業。今年は、ミニバスケットボールスポーツ少年団の団員、保護者、役員など約110人を招待した。

■ALIT(外国語指導助手)を充実
中学校では、これまでの勤務校を見直し、担当時数等の平均化を図る。また、小学校の英語活動の充実に向け教職員の研修等を実施し、専門に2人のALITを配置する。

■凍上災害の認定について
冬の異常低温による路面の災害復旧事業について、39か所の被害申請に対し、第2次査定では24か所が認定。残る15か所の第3次査定での認定に向け万全を期したい。

■凍上災害の認定について
冬の異常低温による路面の災害復旧事業について、39か所の被害申請に対し、第2次査定では24か所が認定。残る15か所の第3次査定での認定に向け万全を期したい。

自動車産業研究会を設立
6月に企業19社と5関係機関からなる「横手市自動車産業研究会」が設立されました。8月には役員会を開催し、雇用・物流、受注・発注、教育・支援の3つの専門委員会を設置して具体的な検討を進めることとしており、自動車関連産業の振興に生かしていきたいと考えます。

JR駅周辺の整備状況
横手駅東西自由通路等について

成人式を開催
市町村合併後初の成人式を8

月に横手市民会館で開催しました。今年の対象者は昭和60年4月2日から翌年4月1日まで生まれた1,327人で、式にはそのうちの950人が参加して盛会に終えることができました。

食のマーケティングまるごと相談所開設
地域の農産物のブランド化と産地づくりの推進のため、生産販売体制の確立や消費者ニーズに即した販売戦略の支援を行うことを目的に「食のマーケティングまるごと相談所」を8月から開設した。

■土地区画整理事業の進捗状況
現在、中央第二地区、駅西地区、三枚橋地区の3地区について土地区画整理事業を施行中。

■街路事業の進捗状況
都市計画街路事業による城址内町地区の「中央線」について、道路部分の工事が無事竣工し、7月から正式に供用を開始している。

■公営住宅整備状況
十字・旭団地建替は、木造2階建て共同住宅2棟8戸が1月に完成の見込み。平鹿・醍醐団地建設は、昨年度の繰越事業の5棟10戸が完成。18年度当初事業の8棟16戸は11月に完成の見込み。

雇用対策の状況
地域の雇用増大を図るため申請していた厚生労働省の「地域提案型雇用創造支援事業」が正式に採択されました。事業期間は今年度から3年間で、今年度の事業費は概算で5,539万3千円です。今後、農業関連ビジネス分野での販売、経営戦略やものづくり分野での人材育成研修等を順次行っていきます。

首都圏企業と連携
東京に本社を置くソースメーカー「ユニオンソース株式会社」との連携により、地元野菜を使用した「地ソース」の開発に向けては合意に達しました。これを受け市では、産・学・官の連携による「地ソース開発に関する研究会」を設置し、早ければ年末には地元企業から商品の発売を開始したいと考えています。

て、JR東日本と基本計画調査の協定を締結し、JR敷地内の測量と地質調査が完了しました。十字駅周辺の整備については、まちづくり構想策定業務委託を発注しました。今後は地域住民へのアンケートを実施するなどし、問題点の把握と課題の整理、整備の方向性を検討していきます。

今議会に提案された主な一般会計補正予算	
■一般会計補正額	21億8,535万4千円
○主な補正予算	
○公的医療施設整備支援事業	15億735万円
○ネットワーク構築事業	590万円
○町内会館等建設補助事業	478万8千円
○合併1周年記念式典事業	575万2千円
○障害者地域生活支援事業	1,897万6千円
○児童福祉総務費	2,075万9千円
○東部環境保全センター管理運営費	923万2千円
○単独道路改良事業	
(くらしのみちづくり事業)	693万円
○下水道事業特別会計繰出金	△5,820万8千円
○まちづくり交付金事業	
(醍醐住宅団地建設事業)	1億4,050万円
○道路災害復旧事業(凍上災)	3億6,332万2千円
○公債費償還元金	1億2,800万円
■補正後の予算総額	487億7,682万5千円

■談所を開設
地域の農産物のブランド化と産地づくりの推進のため、生産販売体制の確立や消費者ニーズに即した販売戦略の支援を行うことを目的に「食のマーケティングまるごと相談所」を8月から開設した。

■土地区画整理事業の進捗状況
現在、中央第二地区、駅西地区、三枚橋地区の3地区について土地区画整理事業を施行中。

■街路事業の進捗状況
都市計画街路事業による城址内町地区の「中央線」について、道路部分の工事が無事竣工し、7月から正式に供用を開始している。

■公営住宅整備状況
十字・旭団地建替は、木造2階建て共同住宅2棟8戸が1月に完成の見込み。平鹿・醍醐団地建設は、昨年度の繰越事業の5棟10戸が完成。18年度当初事業の8棟16戸は11月に完成の見込み。

祝

横手市誕生一周年

10月21日

10月22日

横手まるごと

フェスティバル

昨年10月に新「横手市」が誕生してからちょうど1年。市では、新市誕生1周年を祝い、8地域のお祭りや伝統芸能、特産品などが一堂に会する記念イベント「横手まるごとフェスティバル」を秋田ふるさと村で開催します。
 横手の魅力を余すことなく伝える2日間。市民の市民による市民のためのイベントにぜひご来場ください。

【主なイベント】

■どさくさオペラ―喜劇-「山と川のあるまち」-

「青い山脈」の国民的大作家、石坂洋次郎が教師として13年間を暮らした横手は、作家石坂洋次郎を生み育てた「山と川のある町」として知られています。
「喜劇 山と川のあるまち」は、現在80代半ばの石坂先生の教え子たちが、横手市誕生を記念した同窓会で青春の思い出を語るという設定で展開する各地域対抗の自慢コ大会。劇中、各地域の民俗芸能が生出演するという驚きの展開。市内の中年、壮年の素人芸達者で結成した「横手どさくさオペラ歌劇団」の演技と合わせ、横手の魅力をご堪能ください。

出演予定伝統芸能

大雄「厄神立て」
大森「八沢木獅子舞」
雄物川「岡本新内」
平鹿「鍋倉囃子」
横手「旭岡山神社天奉納」
増田「増田盆おどり」
十文字「仁井田番楽」
山内「御嶽清流太鼓」
「金澤八幡宮伝統奉納街頭唄」

〈上演日時〉

①10月21日(土) 午後1時50分
②10月22日(日) 午前11時
③10月22日(日) 午後2時

〈上演場所〉

秋田ふるさと村 ドーム劇場

■まるごと芸能ステージ

送り盆の屋形船(横手)、浅舞八幡神社祭典の山車(平鹿)、増田の盆おどり(増田)など、市内30もの祭り、芸能を上演。
◆日時：10月21日(土)午前11時～、10月22日(日)午前10時～
◆場所：お祭り広場特設ステージ(雨天時はドーム劇場)

■まるごと横手大物産市

歴史ある市内の朝市をはじめ、市内の物産が集い、2日間限定の特別市を開きます。
◆日時：10月21日(土)午前10時～10月22日(日)午前10時～
◆場所：お祭り広場特設テント

■グルメのまち横手の「おいしい屋台村」

横手やきそば、十文字のラーメン、いものこ汁など、市内各地の“おいしいもの”が勢揃いします。
◆日時：10月21日(土)午前10時～10月22日(日)午前10時～
◆場所：お祭り広場特設テント

このほか……

■まるごと横手ウルトラクイズ
■「目で見える横手市」(まちづくり作品コンクール作品展示など)
■熱気球で係留飛行体験「空から見る横手」など、盛りだくさんの内容でお待ちしております。

※詳しくは、10月上旬に配布されるチラシをご覧ください。

【主催：横手市 共催：秋田ふるさと村、横手市観光連盟】
 問合せ：市産業経済部観光物産課 ☎45-5519
 または各地域局産業振興課

横手市が所有する土地を一般競争入札により売却します

物件①

所在地

十文字町梨木字羽場下10番115

面積

4,689.42㎡(約1,421坪)

地目

宅地

最低価格

105,000,000円(約22,390円/㎡)

物件②

所在地

田中町435番

面積

187.09㎡(約57坪)

地目

宅地

最低価格

10,664,130円(57,000円/㎡)

物件③

所在地

四日町85番1 外1筆

面積

179.66㎡(約54坪)

地目

宅地

最低価格

8,264,360円(46,000円/㎡)

物件④

所在地

寿町363番地1

面積

244.63㎡(約74坪)

地目

宅地

最低価格

8,806,680円(36,000円/㎡)

■申込期限

10月25日(水)

■入札日時

11月1日(水)午前10時開始

■入札場所

横手市役所本庁北庁舎4階研修開発室

■入札保証金

最低価格の100分の5(1,000円未満切上)

■問 合 せ

市財務部管財課(本庁北庁舎内) ☎35-2168

栄光

天皇賜杯第61回全日本軟式野球秋田県大会

2年振り4度目の全県制覇

宮腰デジタルシステムズ(大雄)が

先に行われた「天皇賜杯第61回全日本軟式野球秋田県大会」で優勝した宮腰デジタルシステムズ(大雄)が市役所南庁舎を訪れ、五十嵐市長に全県優勝を報告しました。天皇賜杯は社会人軟式野球の分野において最も権威のある大会とされており、宮腰デジタルシステムズの全国大会出場は2年ぶり4度目となりました。

なお、9月16日から滋賀県で行われた全国大会では、善戦むなしく、初戦突破はなりませんでした。

優勝報告に訪れた宮腰デジタルシステムズ野球部

幼稚園

・対 象

満3歳以上の小学校入学前の幼児であれば誰でも入園できます

・受 付

10月2日から受付を開始します

・申込み

入園を希望する幼稚園へお申し込みください(願書等は各幼稚園にあります)

(横 手) 上宮第一幼稚園

(☎32-6075)

(横 手) 上宮第二幼稚園

(☎33-2755)

(横 手) 土 屋 幼 稚 園

(☎32-8817)

(十文字) こひつじ幼稚園

(☎42-3881)

問合せ先

各幼稚園へ

(横 手) 横 手 幼 児 園

(横 手) 横手マリア園

(横 手) アソカ保育園

(横 手) 明 照 保 育 園

(横 手) 白 梅 保 育 園

(横 手) 相 愛 保 育 園

(横 手) 和 光 保 育 園

(横 手) 常 盤 保 育 園

(横 手) む つ み 保 育 園

(横 手) 旭 保 育 園

(横 手) 金 沢 保 育 園

(横 手) みいりの保育園

福祉保健課、各公民館、保健センター、交流センターに設置してある申込書に記入し、第一入園希望保育園へお申し込みください。

問合せ先

・横手地域局福祉保健課(☎32-2710)

(増 田) ますだ保育園

(十文字) 十文字保育所

(十文字) 三 重 保 育 所

(十文字) 植 田 保 育 所

(十文字) 睦 合 保 育 所

(山 内) さんない保育園

(大 雄) たいゆう保育園

各地域の子育て支援センターへお申し込みくだい。

問合せ先

各地域子育て支援センター
・増田地域(☎45-4637)
・十文字地域(☎55-2255)
・山内地域(☎53-2172)
・大雄地域(☎56-5061)

※申込書は各保育園にも設置しています。
 問合せは、各地域局または下記へ
 横手市役所大森庁舎 子育て支援課
 ☎26-2113(内線3521・3522)

平成19年度

保育園・幼稚園

入園申込みを開始

平成19年度の保育園・幼稚園への入園申込みが始まりました。市には、33の保育園と4つの幼稚園があり、どの施設へも入園が可能です。申込書は各地域局や保育園に設置してありますので、入園を予定されている方は、忘れずにお申込みください。

保育園

・対 象

保護者が仕事や病気などで、日常児童を保育できない家庭の0歳から小学校入学前の乳幼児

・期 間

10月2日(月)～12月28日(木)

・申込み

地域局における窓口は、原則として下記のとおりですが、いずれの地域局でも入園申し込みができます

・決 定

入園決定は来年3月となります

(平 鹿) 下鍋倉保育所

(平 鹿) 吉田保育所

(平 鹿) 浅舞感恩講保育園

(平 鹿) 樽見内保育園

(平 鹿) 醍醐保育園

(雄物川) 沼館保育園

(雄物川) 里見保育所(2歳児より)

(雄物川) 福地保育所(3歳児より)

(雄物川) 館合保育所(3歳児より)

(雄物川) 大沢保育所(3歳児より)

(大 森) 大森保育園

(大 森) 川西保育所

(大 森) 白山保育所

(大 森) 前田保育所

福祉保健課へお申し込みください。

へき地保育所においては、保育所または福祉保健課へお申込みください。

問合せ先

・平鹿地域局福祉保健課(☎24-1114)
・雄物川地域局福祉保健課(☎22-2157)
・大森地域局福祉保健課(保健福祉センター内)(☎26-4030)

7 | Yokote City Public Relations 2006.10.1

Yokote City Public Relations 2006.10.1 | 6

雄物川の自然を満喫

■チャレンジ！雄物川カヌーツーリング(大森)

9月9日から10日にかけて、チャレンジ！雄物川カヌーツーリングが行われ、市内外から30人が参加しました。これは、カヌーに乗り、清流「雄物川」の自然を味わいながら、親子や参加者同士の親睦を深めてもらおうと、ほろっとキッズ(中野達生会長)が開催したもの。参加者は、1日目、宿泊地である保呂羽山少年自然の家の近くの石高池でカヌー練習を行い、2日目、袴形地区から大仙市金谷橋上流まで雄物川を下りながら、川原の野鳥や川を泳ぐ魚を観察し、雄物川の自然とカヌーツーリングを満喫しました。



川を下りながら思い思いに雄物川を満喫しました



高齢者用筋力トレーニング機器を使ってトレーニングする参加者

筋力アップで介護予防

■筋力向上トレーニング教室(十文字)

介護予防を目的とした「高齢者のための筋力向上トレーニング教室」が、9月4日から十文字地域局西出張所で始まりました。これは健康の駅事業の一環として行われるもので、今回は65歳から76歳までの11人が参加。6人の専門スタッフの指導を受けながら、ストレッチ体操や高齢者用筋力トレーニング機器を使っでの運動に挑戦しました。「1人1人に合わせた無理のないメニューで運動できるのが魅力的。これなら楽しく続けられそう」と参加者は教室への期待を込めていました。



崩れやすいものこピラミッドに参加者の表情は真剣そのもの

山内の味覚を召しあがれ

■第20回いものこまつり(山内)

9月17日、鶴ヶ池公園ふれあい広場にて「第20回いものこまつり」が開催。会場にはテントや屋台がずらりと立ち並び、主役のいものこ汁には長い列ができ好評でした。メインイベントである「全国いものこピラミッド競技大会」には42組が参加。新記録は出なかったものの、丸いものこ相手に奮闘する参加者の姿に、笑いや暖かな声援が沸きあがっていました。この他、魚つかみ取り大会や芸能発表会、夜には豪華絢爛な花火が打ち上げられ、訪れた大勢の観客たちは心ゆくまでまつりを楽しんでいました。



質の良い野菜苗に買い求める方の笑顔もほころびます

格安の野菜苗を求めて

■秋野菜苗の即売会(大雄)

9月9日、大雄実験農場にて秋野菜苗の即売会が開催されました。実験農場で栽培された品質の良い野菜苗を格安で手に入れることができるとあって、毎年好評を得ているこの即売会。早朝から白菜やレタス、ピーマンなどの苗を買い求める人が長い列をなし、特に人気のあった白菜の苗は用意していた1,700本以上が即完売となりました。この日は来場者にサンチュの苗をプレゼント。300本近くが手渡され、抱えきれないほどの苗を手にしたお客さんで会場内は活気に溢れていました。



「川を大切に！」環境保全を訴えながらオールをこぐ子どもたち

軽やかな舞いで観衆を魅了

■第30回秋田県民俗芸能大会(増田)

県内各地に伝わる民俗芸能に親しんでもらうことを目的に、第30回秋田県民俗芸能大会(県教育委員会主催)が9月16日、増田ふれあいプラザで開かれました。30回を記念して行われた大会には、県内各地から8芸能が参加。市からは霜月神楽(大森)、八木番楽(増田)が参加し、軽やかな舞いで集まった約500人の観衆を魅了しました。なお、大会の席上、伝統芸能の保存・継承への功績が認められ、阿部昭太郎さん(79歳・八木番楽保存会会長・増田)が秋田県民俗芸能功労者として表彰されました。



父母らの熱い声援を受け、ちびっこ力士が大奮闘

豊かな自然を大切に

■横手南小学校でいかだ下り体験(横手)

自然の大切さを考え、環境保全を訴えようと9月13日、横手南小学校(高橋俊一校長・児童711人)の6年生が横手川の蛇の崎橋上流でいかだ下り体験を行いました。これは、横手川の環境保護を呼びかける看板を取り付けたいかだを製作し、南小学校を取り囲む横手川や愛宕山などの豊かな自然を大切にしていくことを目的に毎年行われているもの。子どもたちは「美しい横手川に」「ポイ捨て禁止」など、思い思いのメッセージを掲げたいかだをこぎながら、自然を愛する気持ちを高めていました。



奉納以外ではめったに見ることができない霜月神楽(大森)

ちびっこ力士に大声援

■第1回横手市相撲大会(平鹿)

9月16日、平鹿相撲場を会場に第1回横手市相撲大会兼第37回八幡神社祭典奉納相撲大会が開かれ、市内小中学校の児童生徒59人が参加しました。大会は、小学校の部と中学校の部に分かれて行われ、学校単位の団体戦や個人戦で、日ごろの稽古の成果をぶつけ合いました。周囲に陣取った父母らの応援が飛び交う中で土俵に上がったちびっこ力士たちは、大相撲顔負けの突っ張り合いや大技も繰り出すなど、熱の入った取り組みを展開していました。

見事な踊りに拍手喝采

■雄水苑敬老会(雄物川)

9月13日、特別養護老人ホーム雄水苑で敬老会が行われ、ボランティアで施設を訪問した佐川舞踊交流一座(佐川茂座長・団員23人)が歌と踊りを披露。一座の公演を心待ちにしていたお年寄りたちから、大きな拍手が送られました。一座は、県内の福祉施設等を中心に、ボランティアで年間30回ほどの公演を行っています。佐川座長は「施設のお年寄りたちも、私たちの踊りに楽しみにしてくれている。皆さんに少しでも喜んでもらえるよう、体が動く限り公演を続けたい」と話してくれました。



股旅剣舞踊を披露する佐川座長

こんなとき、国民健康保険税額が再計算されます

税金

平成18年度分の国民健康保険税納税通知書を7月に送っていますが、被保険者に異動があった世帯には、「国民健康保険税変更通知書」によりお知らせします。

届け出のあった月の翌月に通知

- ① 社会保険（健康保険・共済保険など）の資格を取得、または喪失したとき
- ② 横手市に転入し、国保資格を取得、または他の市区町村へ転出したとき
- ③ 子供が生まれて、国保資格を取得したとき
- ④ 加入者が死亡、または世帯主を変更したとき

該当になった翌月に通知

介護保険第2号被保険者（40歳～65歳未満）で国民健康保険に加入している方には、医療保険分と介護保険分を合わせた金額を国民健康保険税として納めていただきます。40歳になる国保の加入者がいる世帯には、誕生日の前日の属する月から月割で課税されます。

住民税の所得修正した月の翌月に通知

平成17年分の申告が未申告のため、7月以降に申告された方や所得金額の修正等により変更があった世帯が国保に加入している場合には、市県民税を修正した後、国民健康保険税の税額を再計算して通知します。

詳しくは、本庁財務部市民税課国保介護担当（☎32-2510）または各地域局市民生活課税務担当までお問い合わせください。

10月から出産育児一時金の支給額が変わります

国保

国民健康保険が支給する出産育児一時金が10月1日以降、30万円から35万円に引き上げられます。

「出産育児一時金受取代理制度」がスタート

これまで、出産費用を病院等に一旦支払った後、申請をして出産育児一時金の支給をしていましたが、10月1日からは、病院等から受取代理の同意を得た申請をした場合、国民健康保険から直接、医療機関等に出産費用（出産育児一時金の額を限度として）を支払う、「出産育児一時金受取代理制度」がスタートします。

なお、申請は出産予定日の1か月前からできます。詳しくは、本庁福祉環境部国保年金課（☎35-2186）または各地域局市民生活課国保担当までお問い合わせください。

■訂正とお詫び

市報9月15日号10ページ「平成18年10月1日から医療費の自己負担が変わります」の記載内容に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

70歳以上の方の現役並み所得者「月収28万円以上または課税所得145万円以上」の記載ですが、月収28万円以上の表記は健康保険法の規定であり、国民健康保険では、同一世帯に課税所得が145万円以上で、70歳以上の国保加入者または老人保健受給者（国保加入者）がいる方が該当となります。ただし、収入の合計が2人以上の場合は520万未満、1人の場合は383万円未満であると申請書を提出された方は、一般となります。

指定ごみ袋等取扱所を募集します

環境

平成19年4月からの有料指定ごみ袋制の統一に合わせ、指定ごみ袋や粗大ごみ収集券も一新されます。これに伴い、市民の皆さんが、いつでも、どこでも、指定ごみ袋や粗大ごみ収集券が購入できるよう、新規に平成19年度からの「指定ごみ袋等取扱所」を募集します。

募集期間 平成18年10月20日（金）まで

申請に必要な書類 ①指定ごみ袋等取扱所登録申請書（用紙は環境課及び地域局にあります） ②住民票の写し（法人にあっては登記簿謄本又は定款の写し） ③納税証明書（最新のもの） ほか必要書類

取扱所の業務内容 指定ごみ袋及び粗大ごみ収集券の販売（全種類の販売となります）、販売代金の市への納付事務並びに発注及び在庫管理

取扱（販売）手数料 指定ごみ袋等の販売額の7%

資格要件 取扱所は、次に掲げるすべての要件を備えていることを条件とします。 ①店舗等をも有し、物品の販売を行っている者であること ②市税を滞納していないこと ③その他事務等の取扱いに支障をきたす恐れがないこと

申請場所 【郵送・持参の場合】〒013-0461 横手市大雄字三村東18 本庁福祉環境部環境課
【持参のみの場合】 各地域局市民生活課環境担当
詳しくは、本庁福祉環境部環境課（☎35-2184）までまでお問い合わせください。

10月から障害者自立支援法が本施行されます

福祉

現在、施設及び在宅で福祉サービスを受けている方には、個別に10月以降の手续についてご案内しています。引き続きサービスの利用を希望される方で、申請のお済みでない方、新規にサービス利用を希望される方は、早めに手続きをしてください。

利用料が原則1割に

これまで補装具交付及び日常生活用具給付の各事業では、市民税額等に応じた負担をいただいていたが、10月からは原則1割負担となります。なお、利用者の負担が増えずに、課税状況等により上限額を設定します。ただし、本人または世帯員のうち、市民税所得割額が50万円以上の方がいる場合、交付及び給付の対象となりません。

また、ガイドヘルプ、訪問入浴及び養護学校児童生徒放課後生活支援の各事業を利用される方は、10月からは1割負担となります。

10月以降のサービス利用申請については、市民税非課税世帯の方の場合、前年の年金額を証明できる書類（年金証書・社会保険事務所からの支払通知等）が必要ですので、持参のうえ手続きしてください。

詳しくは、本庁福祉環境部社会福祉課障害担当（☎26-2112）または各地域局福祉保健課障害福祉担当までお問い合わせください。



ジュニア部門参加者も大人に負けじと自慢の声を披露

伝統の演舞に中学生が挑戦

■金澤八幡宮祭典「金沢ささら舞奉納」(横手)

9月15日には、ささら舞奉納が行われました。これは、栃木県茂木町の「茂木ささら」を起源に、秋田藩主・佐竹義宣公が今から約400年前に県内に伝えたといわれるもので、太鼓や笛の調子に合わせて勇壮かつ軽快に舞う3頭の獅子を中心に、華やかに飾られたそれぞれの役が周りを彩ります。

この日は、地区の住民の皆さんが見守る中、総合学習の伝統芸能コースで学んだ金沢中学校の生徒の皆さんが地区を練り歩き、母校の金沢小学校など計8か所で伝統の演舞を一生懸命披露しました。

夜を徹して掛け合いを披露

■金澤八幡宮祭典「全県伝統掛唄大会」(横手)

金澤八幡宮祭典行事の一つ「全県伝統掛唄大会」が、9月14日夜から翌朝にかけて同八幡宮長床で行われました。

2人が相対し、即興の歌詞を仙北荷方節にのせて歌い合うこの行事。金澤八幡宮ではかつて、良縁を願って深夜にお参りする「お籠り」という風習があり、娘のお籠りに同行した者が境内で酒を酌み交わしながら歌い合ったのが始まりとされています。今年は、ジュニア部門の中高生12人を含む36人が参加して自慢のどと即席で考えた歌詞を披露、軽妙な掛け合いで訪れた見物客をうならせていました。



無病息災、豊作祈願などを祈る獅子舞

10月のイベント案内

きてたんシェひらかまつり(平鹿)

地元商業者の元気づくりと、平鹿地域産業全体の振興を広くPRするイベント「第5回きてたんシェひらかまつり」が開催されます。前夜祭では、味覚広場や居酒屋・縁日コーナーが開設。本祭では、餅まき大会や各種売店、ボニー馬車運行、保育園児による発表会、豪華景品が当たる抽選会などが行われます。

- ◆日時 ■前夜祭 10月14日(土) 18:00～21:00
19:00～ よさこい踊り披露
20:50～ 打ち上げ花火
■本祭 10月15日(日) 9:30～15:00
9:30～ 吉田小学校スクールバンドマーチング
10:00～ きてたんシェ大売出し抽選会
全国発信鍋汁試食会
13:00～ 商店街親子探索スタンプラリー
フリスビー大会&フリースロー大会
14:30～ きてたんシェステージ大抽選会
◆場所 平鹿生涯学習センター駐車場
◆問合せ きてたんシェひらかまつり実行委員会
(平鹿中央商工会内) ☎0182-24-1360

りんごまつり(増田)

真人公園を会場に「第41回りんごまつり」が開催されます。まつりでは、恒例となったミスりんごコンテストやリンゴの唄コンクール、三平そば早食い競争などが行われます。

- ◆期 日 10月8日(日)
◆日 程 10:30～ 第41回ミスりんごコンテスト
11:30～ りんご皮むき競争
12:10～ 増田ジュニア新体操
12:30～ 三平そば早食い競争
13:00～ ミスりんご大撮影会
13:30～ 第18回「リンゴの唄」コンクール
◆場 所 真人公園
◆問合せ 増田町観光協会(増田地域局産業振興課内)
☎0182-45-5515

よこて菊まつり(横手)

今年で38回目を迎えるよこて菊まつり。会場では、秋田県菊花展示大会や菊人形場面展示など、さまざまな催しを開催します。

- ◆期 間 10月27日(金)～11月8日(水)
◆開催時間 9:30～17:00
◆場 所 秋田ふるさと村、横手地域局
◆問 合 せ 社団法人 横手市観光協会
☎0182-33-7111



50
金婚さん
いらっしやい

共に歩んで
50年

(平鹿)

佐藤久雄さん(76歳) 京子さん(71歳)



佐藤さんご夫妻は、久雄さんの叔母さんのすすめもあり、久雄さんが佐藤家と縁組みする形で昭和30年に結婚されました。佐藤家は代々のりんご農家。それまで全く栽培経験のない久雄さんにとって、最初はとまどいの連続だったそうです。しかし、努力家の久雄さんは試行錯誤を重ね、5、6年もすると、秋田県種苗交換会で表彰されるまでになり、これまでに30回以上もの賞を受けるなど、確かな知識と技術を身につけました。現在は、跡を引き継いだ息子さん夫婦の仕事を手伝う日々。自宅前の広域農道沿いにいち早く直売所を設置し、「お客さんとの信頼関係があつてこそ」と無人販売なども行っています。「とにかく働き者」と京子さんに感謝する久雄さん。仕事に追われる毎日でも2人でゆつくりと出かけたこともなかったそうです。

「りんご栽培は収穫するまで気の抜けない仕事。このりんごを置いてはどこにも出かける気がしない。50年以上も生活を共にしてきたりんご畑が、今では一番心のやすらぐ場所です。」と静かに微笑むお二人を、大切に育てられたりんごたちが紅く照らしていました。

それ行け！ミニ広報マン



旭小学校(横手) 旭っ子の笑顔あふれる学校を紹介しします

私たちが毎日通っている旭小学校。ここには、たくさん「いいところ」があります。一つは、自然の美しさです。学校の裏山では春夏秋冬の季節ごとに、いろんな植物の色を見ることが出来ます。また、学校の花だんには私たち6年生が考えたデザインが採用され、緑化コンクールでは、県知事賞を頂くことが出来ました。今は、「旭」の文字をつくるベゴニアの花が元氣いっぱい咲いています。二つ目は、私たち旭っ子が毎日頑張っている「あさひ小運動」です。このあさひ小の「あ」は、あいさつのできる子という意味で、6年生が毎朝校門の前に立って、元氣なあいさつを皆にしています。

また、あさひ小の「小」は小さい人の面倒を見るという意味です。学年を超えた楽しい触れ合いができるように、縦割りグループで清掃活動や「なべっこ」を行う予定で、今からとても楽しみにしています。

まだまだいいところはあるのですが、私たち旭っ子はもつと笑顔の絶えない明るい学校になる様に皆で頑張っていきたいです。



◆今月の記者
旭小学校6年
(左から)
加藤 雅子さん
佐藤 魁仁さん
村田 拓也さん



緑化コンクールで県知事表彰を受賞した花だん作品

輝 フレンコ かかやき



泉谷真理子さん(横手)
(23歳・A型・かに座)

☆自分の性格は？
のんびりしている方かな。

☆最近夢中になっているものは？
岩盤浴です。市内のいろんな岩盤浴に行ってみようと計画中です！

☆好きな男性のタイプは？
側にいて落ち着ける人。

☆チャレンジしてみたいことは？
今まで体験したことのないスポーツに挑戦してみたいです。例えばゴルフなど。

飾らない素直な感じと良さが伝わってくる真理子さん。「広くなった横手のいろんな所に出かけたい」と笑う笑顔の似合う女性です。

今年春に大学を卒業し、現在は市立横手病院で看護師として勤務している真理子さん。「親しみやすく頼れる看護師さん」を目指して、看護師1年目の生活に全力投球しています。



えがおの 交差点

サークル紹介

バガイダ 車輪

バスケットボールサークル
(雄物川)

雄物川クラブ

雄物川クラブは40年近く前からある伝統的なクラブです。雄物川といえば、バレーの強いところというイメージがありますが、バスケットボールも盛んでプロ選手を何名も輩出している地域。クラブもその伝統を引き継いでいます。

現在は、18歳から31歳までの18人が所属。木曜日と金曜日の週2回、雄物川体育館で汗を流しています。メンバーは全員雄物川出身で昔からの顔見知りが多く、仲の良さが強さの秘訣とのこと。公式戦は年4回あり、今は10月に開催されるクラブ選手権に向けて練習に励む日々です。試合への意気込みをきくと「もちろん全県優勝！」と力強い答えが返ってきました。

なお、雄物川クラブでは女性スタッフを募集中です。バスケットボールを愛する方のご参加をお待ちしています。

◆問合せ 高橋 秀幸さん
☎22-2208



情報

● お知らせのページ ●

お知らせ



インフルエンザ予防接種を受けましょう

市では、高齢者のインフルエンザ予防接種料金の一部を助成いたします。冬期の流行に備えるため、早めの予防接種をお勧めします。

対象 市内に住所がある希望者で接種当日満65歳以上、または接種当日満60歳～65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器等に障害のある方（要予約）

実施期間 平成18年10月15日（日）～平成19年1月31日（水）

助成金 1、000円

横手市民総合体育大会 第41回横手マラソン大会

秋空の下、自然を味わいながらマラソンをしませんか。

日時 11月3日（金）午前8時30分受付

場所 緑地休養センター（横手公園内）

コース 横手公園内特設コース（1週3.0km）

参加費 無料（40歳以上男子の部のみ2、000円）

申込先 〒013-0045 横手市南町9-60 鎌田 耕治さん

申込期限 10月14日（土）

（医療機関に支払う自己負担額は、助成金を差し引いた金額です。ただし、接種当日満65歳以上の生活保護受給者の方は免除となります）

「稲わら焼き」自粛と「野焼き」禁止のお知らせ

最近、夜間の燃焼行為に関する苦情が多く寄せられています。「野焼き」は法律で禁止されており、「稲わら焼き」なども周辺の環境を損ねたり、他人に迷惑がかかるような場合には、自粛していただいています。ご理解をお願いします。

問合せ 市福祉環境部保健衛生課（大雄庁舎内） ☎35-2185

市立横手病院「脳神経内科」開設のお知らせ

市立横手病院では、10月から「脳神経内科」を新たに開設します。頭痛やめまい、脳卒中などの症状の方が対象となります。詳しくは内科外来へおたずねください。

診療日 毎週月曜日・火曜日
受付時間 午前6時30分～11時30分

問合せ 横手市陸上競技協会 横手支部 鎌田さん ☎32-0316

横手市合併記念・各地域巡回公演「鳥海劇場」

市内7劇団による演劇の巡回公演です。

内容 「とら」・横手アマチュア演劇研究所

入場料 500円

日時 10月14日（土）午後6時30分開演

場所 大森コミュニティセンター

問合せ 市立横手病院内科外来 ☎32-5001

調査票の記入はお済みですか 事業所・企業統計調査

10月1日（日）から調査員が調査票の受け取りのため、各事業所をお伺いしています。

調査の結果は、私たちの生活をより良くするために必要な基礎資料となり、調査内容は統計以外の目的には使用しません。事業所の皆様のご協力をお願いします。

問合せ 市総務企画部企画課（本庁南庁舎内） ☎35-2164、または各地域局地域振興課へ

社会生活基本調査のお知らせ

総務省統計局では、10月20日（金）現在で社会生活基本調査を実施します。この調査は、皆さんの生活時間の配分や自由時間内の主な活動を調べ各種行政施策の基礎資料とするものです。

10月上旬から中旬にかけて、統計調査員が調査世帯をお訪ねしますので、ご協力をお願いします。

問合せ 県調査統計課人口・教育統計班 ☎018-860-1258

大雄公演

日時 10月21日（土）午後6時30分開演

場所 交流研修館ふれあいホール

問合せ 横手市民会館 ☎32-3136

今年最後の半日観光にご参加ください

滝ノ沢やいこいの森、いっぽく館などをまちの案内人がご案内します。

日時 10月27日（金）午前8時45分横手地域局前に集合（駐車場が込み合いますので乗り合わせてお越しください）

「地域に貢献 社会に貢献 土地活用」 10月は土地月間

一定の面積を超える土地取引には届け出が必要です

一定の面積を超える土地の取引をした場合、土地の買主（権利取得者）は、国土利用計画法に基づき、市に届け出をすることとされています。

届け出が必要な取引の種類の

①売買②交換③売買予約④譲渡担保⑤代物弁済⑥賃借権の設定譲渡など

届け出が必要な土地の面積

①都市計画区域外（山林など）・・・10,000㎡以上の土地取引をした場合
②都市計画区域内（横手、増田、平鹿、十文字区域内）・・・5,000㎡以上の土地取引をした場合

届け出期限

契約を締結した日を含めて2週間以内

届け出に必要な書類

①市役所に備え付けの届出書（契約の年月日や土地の利用目的などを記載）
②土地取引の契約書の写し、または、これに代わるその他の書類（2部）
③土地の位置がわかる縮尺5万分の1よりも詳細な地図（2部）
④その土地の周辺の状況がわかる縮尺5千分の1よりも詳細な図面（2部）
⑤土地の形状がわかる図面（2部）
⑥その他（取引に関する委任状など）

届け先及び問合せ

市総務企画部企画課（本庁南庁舎内） ☎35-2164



催し



「源流の森の大切さを知る」水と樹木のシンポジウム

横手川をはじめ、水環境について考えるシンポジウムです。大松川ダム公園を会場に森と水との関わりについての講演や、体感イベントなどがあります。

参加費 無料（定員20人）
申込先 横手地域局産業振興課 ☎33-7111

秋田花まるつ住宅セミナー

住宅の新築やリフォームをしている方や、これからの住まいづくりに興味のある方を対象としたセミナーです。住宅のバリエーションについての講演や、参加者からの質問に専門家がご答えする相談会も行います。

日時 10月28日（土）午後1時30分

場所 横手セントラルホテル

申込期限 10月27日（金）

申込先 県建築住宅課 ☎018-860-2561

市民紅葉登山の集い

横手市民総合体育大会の関連行事として市民登山を行います。

日時 10月22日（日）午前7時

コース 本庁南庁舎前出発（定員40人）八幡平もうせん峠

参加費 1、000円

申込み 10月9日（月）午前8時から受付。横手体育館へご本人が直接お越しください。

電話や代理の方による申し込みはできません

問合せ 横手山岳協会事務局

佐々木さん ☎32-4176

横手市観光連盟設立記念講演会

市全体を視野に入れた観光施策を展開するために、市内の各観光協会や団体等が発起人となり、横手市観光連盟が設立されます。

これを記念し、観光カリスマとして全国で活躍されている船木上次さんの講演会を行います。

日時 10月13日（金）午後3時30分

場所 松興会館 末広の間

問合せ 市産業経済部観光物産課 ☎45-5519

THE仮装行列in横手

（社）横手青年会議所では、創立25周年を記念し、元氣が出る横手をテーマに「THE仮装行列in横手」を開催します。

仮装した参加者が市内を行進します。ご家族、お友達などお誘い合わせの上、市内沿道にて参加者を声援してください。

日時 10月14日（土）

コース 横手庁舎前市民広場

↓横手市内
問合せ 横手商工会議所事務局 木匠さん、伊藤さん

☎32-1170

いとばた プラザ

市民主催の催し等をお知らせするコーナーです

第2回新そばまつり

手打ち新そばや山内の味覚をたっぷり味わえるおまつりです。そばの早食い競争もあります。ぜひご参加ください。
期 日●10月14日(土)・15日(日)午前10時30分～午後3時
場 所●道の駅さんない イベント特設会場
問合せ●道の駅さんない ☎56-1600

自然を愛する皆さんの集い

横手高校写真部による、写真甲子園参加への取り組みについて、発表を行う予定です。
日 時●10月15日(日)午後1時開演
場 所●レストラン煉瓦屋(寿町) (参加費:800円)
問合せ●レストラン煉瓦屋 ☎33-2811

星の観望会

星団の観察や、秋の星座探しをしてみませんか。
日 時●10月21日(土)午後7時～9時
場 所●ふるさと村 第四駐車場
持ち物●望遠鏡をお持ちの方はご持参ください
問合せ●佐々木さん ☎33-1903

第11回チャリティー 「秋の手作りエトセトラ」

手作り雑貨作品の展示販売や、子ども服リサイクルバザーなどがあります。
日 時●10月22日(日)午前9時～午後3時
場 所●ティーズファームガーデン(十文字町仁井田)
問合せ●樋渡さん ☎090-5184-8918

目の愛護デー講座

視力と心の関わりやコンタクトレンズの最新情報などについての講演があります。
日 時●10月22日(日)午後1時～3時
場 所●秋田市民交流プラザ「アルヴェ」多目的ホール
問合せ●秋田県眼科医会 ☎018-833-7401

親子で体験「食と農」参加者募集

農作業や料理体験から食の大切さを学ぼう！
日 時●10月29日(日)午前8時～午後3時
集合場所●秋田ふるさと村正面前入口(定員5組程度)
申込み●10月20日まで、住所・氏名・電話番号をファクスでお知らせください(申込多数の場合抽選)
申込先●NPO横手「食と農」ネットワーク萩原さん ☎33-2897

英会話中級クラス

外国人講師とのフリートーキング中心です。
日 時●第1・2・3火曜日午後7時～8時30分
場 所●男女共同参画センター(神明町)
参加費●月4,000円(見学無料)
問合せ●備前さん ☎36-2621

美容バレエ 午前クラス

美容と健康のためのバレエ教室です。初心者のご参加もお待ちしています。
日 時●毎週木曜日午前10時～11時
場 所●横手体育館格技場
問合せ●中川原さん ☎33-7202

視覚障害者作品展

手作り作品の数々をご覧ください。
日 時●10月6日(金)～8日(日)午前10時～午後4時
場 所●かまくら館サニールーム
問合せ●横手市視覚障害者福祉協会 北嶋さん ☎32-0712

秋の盆栽展

松柏や雑木、さつきなどの盆栽を展示します。
期 間●10月13日(金)～15日(日)
時 間●午前9時～午後5時(13日は午後1時から)
場 所●プラザ瑞雲閣ロビー
問合せ●塩田さん ☎42-1718

秋田県肺がんネットワーク「あけびの会」講演会

肺がん治療の最前線についての講演や、禁煙体験発表などを行います。
日 時●10月14日(土)午後1時30分から
場 所●美郷町仙南公民館(入場料:無料)
問合せ●藤井さん ☎090-5233-4281

横手警察署からのお知らせ

Yokote Police Station Information

自分の身は自分で守ろう特集 Part 2

家族同士でお子さんともう一度確認し、話し合う機会を！友達同士で仲良くお互いを守り合う気持ちをもちたいものです。

不審者に遭遇した場合

大声を出す
防犯ブザーを鳴らす
(すぐ使えるように首から下げる)

相手が一瞬ひるむ
逃げる
(捕まえられた場合)
相手のすねを蹴る、護身
逃げる

近くの家、店に逃げ、大人に知らせ、110番してもらう
(状況について、聞かれたことをゆっくり伝える)
・いつ、どこで、何をされたか？自分の名前、住所、電話番号
・どんな人か？(身長、体格、服装、年齢、髪型、顔の特徴)
・どんな車か？(ナンバー、車の色、車の形、特徴的な物)自転車か、徒歩か？

不審者から身を守るために普段から気をつけること

- ①インターネットや携帯電話で知り合った人に名前、電話番号、住所などを教えない。
- ②出かけるときは、誰と、どこへ、何をしに行くか、何時に帰るかを家族に知らせる。
- ③家の鍵を開けるときは、辺りを見回して不審者がいないことを確かめてから開ける。家にいるとき誰かが訪ねて来た場合も相手を良く確認してから開ける(玄関に防犯ベルをかけておく:危険なとき使用する)。
- ④下校時には複数で行動し、暗い道を歩かない。なるべく安全な通学路を通る。
- ⑤外から見えにくい危険な場所に近づかない。
- ⑥深夜に出勤しない。

※少年相談は横手警察署少年サポートセンター(☎32-2250)

【訂正とお詫び】

市報よこて9月15日号の掲載内容に誤りがありました。訂正してお詫びします。
■特集「次代に継ぐ」3ページ「地域に伝えられている神楽などの民俗芸能」の欄で、袴形豊年神楽(大森)は、平成18年7月26日付けで、市指定無形民俗文化財を解除となりました。
また、県指定無形民俗文化財の八沢木獅子舞(大森)が掲載漏れでした。

相談



遺言・相続などに関する無料相談会

秋田公証人合同役場から派遣

横手養護学校
「児童生徒作品展」
児童生徒が制作した作品や、学習の様子を紹介した写真パネルを展示します。
■期間 10月18日(水)～24日(火)
■場所 増田まんが美術館
■問合せ 横手養護学校総務部 ☎33-4166

講習講座



「平鹿図書館講座」
受講生を募集します

平鹿生涯学習センターを会場に、5回シリーズで行います。
①秋田の自由民権と柴田浅五郎
―かくされた史実を追って―

■日時 11月10日(金)午後1時30分～3時30分
②市町村合併と地域づくり
■日時 11月22日(水)午後1時30分～3時30分
③失ってほしくない本当の日本(日本の風習・世界の事情)
■日時 12月2日(土)午後1時30分～3時30分
④平鹿地域の農業の方向
■日時 平成19年1月12日(金)午後3時～5時
⑤本多正純の栄光と挫折と横手
■日時 1月26日(金)午後1時30分～3時30分
■問合せ 平鹿図書館 ☎24-3281

1月31日(水)まで開催中！ 横手公共温泉川柳イベント・スタンプラリー

秋の行楽シーズン到来です。楽しく得するイベントにあなただもチャレンジしてみませんか。ご応募お待ちしております。
●横手公共温泉宿泊川柳イベント
市内公共温泉に宿泊し川柳を書いてくれた方に、抽選で公共温泉宿泊券と横手の特産品をプレゼント
●横手公共温泉スタンプラリー
市内公共温泉10施設全てのスタンプを完成させた方に、1年間市内公共温泉のフリーパス券や金の桶などをプレゼント
■問合せ 市産業経済部観光物産課(増田庁舎内) ☎45-5519

笑顔がいっぱい

ぶら

横手 VOL.12

【雄物川】交流センター「雄川荘」

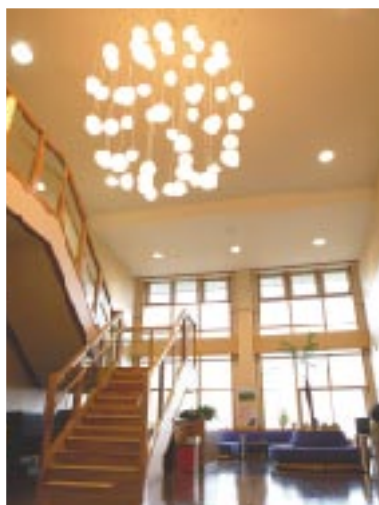
ゆうせんそう



どの部屋からでも雄平仙の大パノラマを満喫できる「雄川荘」



眼下に雄物川を見渡せる浴場



爽快感あふれるエントランス



雄川荘おすすめの松茸料理コース

浴場、ロビー、全客室から雄平仙の大パノラマを満喫できる雄川荘。雄物川地域の中でも風光明媚な土地に建築され、昨年4月にオープンしたばかりの施設は、誰でも気軽に、優しくふれ合えるバリアフリー化を施し、内外装には木材を使用することで、ぬくもりと安らぎを強調。全館暖房設備を完備し、エントランスと交流ホールには床暖房、浴槽の洗い場も床暖房システムとし、石張りの冷たさを緩和しながら湯気の発生防止にも配慮されています。宿泊施設としては、和室が8部屋、

洋室が2部屋で、最大51名が宿泊可能。催事場として利用できる120畳の研修室や、新鮮な地場産野菜などを販売する直売所を備えています。また、10月31日まで秋の味覚の王様、雄物川地域特産のマツタケが堪能できる「雄川荘の松茸料理まつり」を開催しており、菌ごたえのある良質のマツタケと素材にこだわった料理が楽しめます。温泉や宿泊でリフレッシュするもよし、松茸料理を堪能するもよし、皆さんも雄川荘に足を運んでみてはいかがでしょうか。



交流センター「雄川荘」

- 所在地 横手市雄物川町今宿
- 問合せ 交流センター「雄川荘」 ☎38-6530